

**「地域の経営資源を活かした、環境循環型の砕石事業を展開」**

○沖縄県の土木事業者としては初となる、砕石製造業への新規参入を通して

既存事業との強みを最大限発揮し、独自のビジネスモデルを構築します。



■重機の保有台数は県内随一



■2t、4t、10t、セルフトラックまで幅広く所有



■建設現場から排出される残土



■農地への貢献(環境循環)

弊社は沖縄県豊見城市に本社を置く、土木工事を営む中小企業です。

この度、既存事業との相乗効果が極めて高い砕石製造事業への参入を通して、沖縄県の同業他社には無い独自のビジネスモデルを構築いたします。

上記写真の通り、弊社の事業では建設現場から排出される残土が発生します。

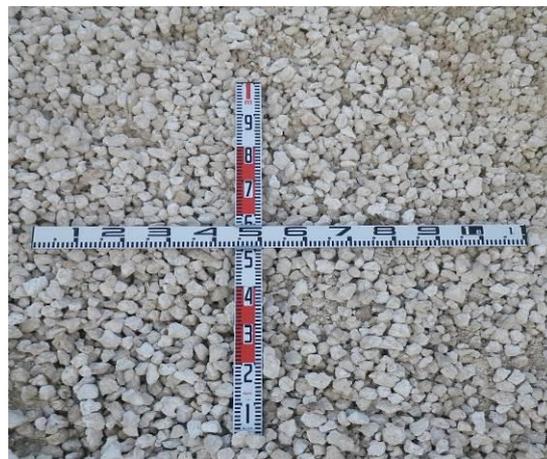
この残土を単に処理を行うのみではなく、収穫が完了した農地へ埋め戻す事で、新たな農作物が早期に育つ土壌を確保できますので、農家も安定した生産活動が行えます。

弊社の設備を十分に活かして砕石事業へ新規参入し、現場で活用する砕石などを自社で調達する事で原価率を改善し、さらに掘り進めた土地へ残土を埋め戻していくことで、地域資源を活かした循環型の事業展開が可能となります。

沖縄県の経営革新計画の認定を受けて取得する設備は、下記となります。



■最新のドイツ製破砕機の導入



■製造可能な碎石

ドイツ製の破砕機は沖縄県の同業者で導入している企業はありません。  
機能性が高く、操作性にも優れている為、高品質な製品を効率よく生産し、自社の現場で活用する碎石を安定的に生産する事が可能となります。  
また、同設備はハイブリッドである為、燃費性にも優れており環境に配慮した生産活動が行えます。

地域の資源を有効に活用し、環境にも配慮した事業活動を実施していくことで建設業においても循環型社会への取り組みに貢献する事が出来る事を証明するモデル企業となれるよう、新たな事業へと取り組んでまいります。

つきましては、ぜひ、貴番組・貴紙にて取材の程、ご検討をお願いいたします。

## 【ポイント】

- 土木事業者が、沖縄県では初となる環境循環型の新規事業へ取り組みます。
- 当事業が既存事業との相乗効果が大きいと認められ、事業再構築補助金の採択を受けています。

<以下、参考資料>

---

■代表者及び会社の経歴

代表取締役 中村 有児

- 平成 8 年 4 月 個人事業開始（中重機運輸を創業）
- 平成 13 年 4 月 社名を「中村興業」へ変更
- 平成 26 年 12 月 株式会社 中村興業 設立（法人成り）
- 令和 4 年 6 月 事業再構築補助金 第 5 回公募採択
- 令和 5 年 9 月 沖縄県経営革新計画 認定

<資料に関してのお問合せ先>

株式会社 中村興業 広報担当：中村 龍太（カムラ リウウ）

電話：098-850-7455 FAX：098-850-7455

E-Mail：atsuko-1013@hi2.enjoy.ne.jp

HP アドレス：<https://www.big-advance.site/s/172/1315>

住所〒901-0212 沖縄県豊見城市字平良 376 番地 1